

令和5年度

芝久保小学校

地域とともにある学校づくり

4年生

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：  
(活動名)

住みやすいまちづくり  
(みんながくらしやすい社会をつくろう)

ねらい：

- ・障がいのある方との交流や体験活動を通して、感じ方や考え方などを理解し、その人の立場に立って考えることができるようにする。
- ・様々な人が社会で暮らしていることを知り、共に暮らしていくために、自分たちにできることを考え、実践しようとする意欲を高める。



【9月15日】

アイマスクをして、教室や廊下をペアで歩きました。

アイマスク体験を通して、見えないと知っている場所でも不安なこと、声をかけてもらうことで安心することを体感しました。



【9月26日】

盲導犬の出前授業を行いました。視覚障がい者の方から、盲導犬とどのように暮らし

ているのか教えていただきました。子どもたちからも、盲導犬や補装具についてたくさん質問をし、とても貴重な機会になりました。



【11月9日】

テーマごとにグループを作り、交流や体験活動を通して、学んだことをまとめました。

グループの友達と相談して、スライドや紙芝居、劇など発表方法を工夫して準備していました。

【11月29日】

グループごとに発表会をしました。社会で共に暮らすために、自分たちにできることを伝え合いました。



## まとめ コラム

福祉の学習では交流や体験活動を通して、様々な人々が社会の中で暮らしていることを知りました。今年度は、盲導犬・認知症・手話体験・図書館バリアフリーの出前授業を行い、たくさんの地域の方にご協力をいただきました。お話を聞いて、苦労されていることや便利な器具があること、公共施設にも工夫があることを知り、より詳しく調べたいという意欲がわいた子どもたちです。学習を通して、子どもたちからも、自分たちにできることを実践していきたいという思いが発表から伝わり、とても嬉しく思いました。(4年担任)